\ 大好評!//

物語で図書館に必要なスキルの考え方が学べる 「 教えて! 先生 」シリーズの第 4 弾!

蛭田先生。地域資料は 集めるだけじゃダメって どういうことですか? 2024年

~ストーリーでわかる 地域資料サービスの考え方を

編集・発行: DBジャパン 監修:蛭田廣一

初めて地域資料を担当する司書・佐藤美咲(28)が 利用者の「知りたい」を満たすための地域資料サービスの 実現に向け、蛭田先生と出会い「地域資料をどのように集 めるのか、そしてその資料を利用してもらうことの重要さし の考え方を基礎から学んでいく物語。

※この作品はフィクションです。蛭田廣一先生と小平市中央図書館以外の登場人物、団体、出来事などはすべて 架空の名称です。

A5・168ページ 定価2,750円(本体2,500円+税10%) ISBN 978-4-86140-505-1

うめ田 いる先 うだ生 域資料サービスの考え方~(トーリーでわかる) こけ とじ地 でや域 すダ資 かメ料 つは



図書館業務に役立っ考え方が物語で 学べる「教えて!先生」シリース

スパートに学ぶ!図書館利用者に喜ばれる 「地域資料サービス」の考え方

- 地域資料は利用してもらうことが最重要!

- 学校や自治体との連携はどうすればうまくいくの?

読者特典動画「地域資料と資料保存」& 資料「蛭田廣一著作·講演記録 | が見られます!

「教えて!先生」シリーズは......

図書館業務に役立つ"考え方"が、各テーマのエキスパートから、 物語を通して学べるシリーズ。第5弾『齊藤先生。"利用者"のた めのレファレンスってどんなことができるの?~ストーリーで わかるレファレンスサービスの考え方~(仮)』も近日発売予定!

物語形式だからわかりやすい!

目次

- ■第1章 美咲、自館の地域資料について考える
- ■第2章 美咲、蛭田さんにコンタクトをとる
- ■第3章 美咲、蛭田さんから地域資料サービスの 考え方について学ぶ
- ■第4章 美咲、自館の地域資料の課題に直面する
- ■第5章 美咲、地域資料サービスの足がかりをつかむ
- ■エピローグ
- ■あとがき

地域資料には、地域の課題や生活 にかかわるもの、貴重資料など 様々あります。それらが利用さ れ活用されてこそ資料価値が高 まることを念頭に置いて、資料保 存やデジタル化を検討したり、情 報発信する方法を模索したりす るなど、自分の視野を広げ能力を 磨くことを楽しみながら、知的満 足の追求にチャレンジしてみて ください。

6月30日

発売!

本書「あとがき」より



監修者:蛭田 廣一

1975年小平市立図書館に勤 務し、2005年から2008年ま で中央図書館長を務める。 2010年、図書館功労者とし て文部科学大臣表彰を受 賞。長年、三多摩郷土資料

研究会や日本図書館協会の資料保存委員会等で活 動し、2008年から2014年には小平市制施行50周年 記念の市史編さん事業に統括参事として携わる。著 書に『地域資料サービスの実践 補訂版(日本図書館 協会)』『地域資料サービスの展開(日本図書館協 会)』などがあり、全国各地での講演活動も実施。

もっと学びたい方に…… / 司書トレ

蛭田先生が本書で紹介する 地域資料サービスを実践する上で前提となる、 地域の歴史や文化、特性を知る方法を解説した動画

『地域資料サービスの基礎知識』

https://study.shisho.online/contents/001-hh/



スマホでも見られる動画36分 980円(税込)

取 扱 書 店